

生涯学習・社会教育関係職員研修講座センター研修【選択研修第2回】

令和7年7月8日(火)10:00～15:00 県総合社会教育センター 受講者10名

1 内容

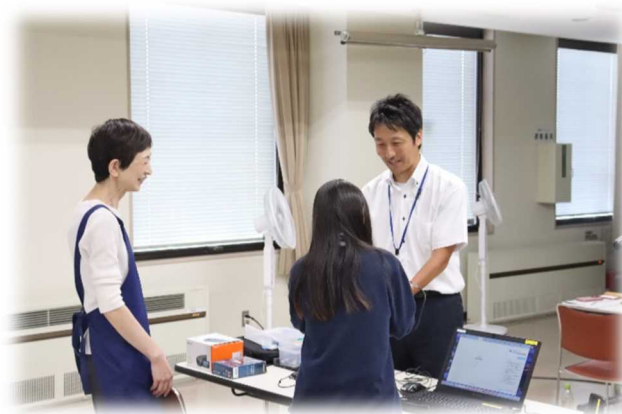
【テーマ】「オンライン会議・研修の実施方法」初級編

【講 師】県総合社会教育センター職員

【実践演習】



- Web 会議システムは、インターネット環境とパソコンやスマートフォンを利用して遠方の相手と会議ができる便利なコミュニケーションツールです。
- メリットとして、場所を選ばず、移動時間や交通費の削減が可能で、多様な働き方を実現できます。一方、デメリットには表情や雰囲気への把握が難しいことや、通信状況や機器のトラブルが挙げられます。
- Web 会議実施には、パソコンやスマートフォン、Web カメラ、インターネット環境が必要です。加えて、イヤフォンやマイク、キャプチャデバイス、オーディオインターフェース、ディスプレイ・プロジェクター、Wi-Fi ルーターを準備すれば、円滑に進行できます。
- Web 会議ではハウリング問題を防ぐため、同室の複数端末のマイク・スピーカーをミュートにするか、ヘッドセットを使用するなどの対策が必要です。また、事前に同じ環境で接続テストを行うことが重要です。
- Web 会議の基本的な操作方法や機器の接続方法を、実際の演習を通じて具体的に確認しながら、操作に慣れていきましょう。



2 受講者の感想

- ・主催者側と参加者側、どちらの操作も実践演習ができ、操作中、後ろで見守っていただけて手厚くサポートしていただいたのがとてもありがたかったです。
- ・機器のつなぎ方や zoom の主な機能など、初歩的なところから非常にわかりやすく教えていただきました。今まで何となく使っていたものが、はっきりとわかったような気がします。これからどんどん使用して、使い方を覚えていきたいと思います。
- ・苦手意識があり、機器に触ることも恐れていたのですが、今回の講座で実地もあり苦手意識が払拭されました。チャレンジしてみます。